

資料①

第4回分科会資料

2006年1月

議事次第

- 分科会は合計2時間で行います
- 重点課題抽出の方法を解説し、その後グループで議論を行います

次第	時間	内容
1 開会	5分	①挨拶 ②出欠確認(出欠表の記入) ③前回の検討内容(議事録・整理表)の確認
2 検討の進め方	10分	①検討の進め方に関する説明 ②本日の目標確認 ③市民アンケート結果紹介
3 話し合い	90分	①強み・弱み,機会・脅威の整理・確認 ③重点課題の抽出(各タイプ3~5程度)
4 とりまとめ	10分	模造紙にとりまとめ
5 閉会	5分	①次回の内容 ②次回の日程 ③意見・質問 ④最終総括(会長)

重点課題検討手順 ①重点課題検討表の検討

- 重点課題は、強み・弱みを把握した上で、内外の環境条件(機会・脅威)を踏まえて検討します
- 強み・弱みの中で伸ばすべきもの・克服すべきものを検討します
- 重要な課題を5つ程度に絞り込みます
- 検討結果は重点課題検討シートに整理します

<重点課題抽出の手順>

模造紙上で検討

Step1.

機会・脅威を受けて
強み・弱みの中で伸ば
すべき項目・克服
すべき項目を検討す
る

Step2.

伸ばすべき強み・克
服すべき弱みを5つ
程度に絞り込む

Step3.

検討結果を重点課
題検討シートに整理
する

重点課題検討手順 ② 出来上がりイメージ 教育分野の例

※この表は、参考事例であり、宇都宮市を分析したものではありません

SWOT分析 重点課題検討表		内部資源分析	
		強み (Strength)	弱み (Weakness)
		教育活動に協力的な民間事業者の存在 一定の質・量が確保された教育施設 教育系NPOが育ってきている	外国語を話せる教員が少ない ITリテラシーを教えられる教員が少ない 総合学習などマニュアルのない授業に対応できない教員が多い
機会 (Opportunities)		強みで機会を活かすための課題	弱みを強化して機会を逃さないための課題
国際化の進展により、英語を中心とした外国語能力が求められる			英語教育需要の高まりに対して、教員の英語力向上をはかる
自ら学び、自ら判断できるようになる教育が求められている		自ら学び、判断出来るようになるという教育ニーズに対して、民間事業者との連携によりディベートや意思決定・マネジメント等が学べる機会を提供する	
体験学習や総合学習ニーズの高まり		体験学習・総合学習ニーズの高まりに対し、NPOと連携することによって幅広い実践的な教育サービスを提供する	
情報社会化によるIT教育ニーズの高まり			ITリテラシー教育ニーズに対応するために、教員のITスキルを強化する
脅威 (Threats)		強みで脅威を克服するための課題	弱みを強化して最悪の事態を招かないための課題
英語による一般教科科目へのニーズの高まり			英語による一般科目教授需要に対応するために、英語圏から当該科目講師を招聘する
子どもの安全管理・確保		子どもの安全確保のために、NPOと協力して域内パトロールを行う	
実用性の薄い教育への批判		実用性の低い教育を回避するために、民間事業者と連携することにより、実践的な教育機会を提供する	
少子化による児童・学生数の減少		児童の減少に対して、小中高の教員数や施設を徐々に縮小する	
家庭の教育力の低下		家庭の教育力低下に対応するために、NPO等と連携し、地域全体で教育する体制を築く	

外部環境分析

SWOT分析結果(前回分科会検討結果)

強み

- ①幹線道路(3環状12放射)の充実
- ②郊外に緑豊かな田園、山林が残っている
- ③鬼怒川、田川、釜川の存在
- ④大谷石を使った建築物が多い
- ⑤東京からのアクセスが良好

弱み(問題)

- ①中心市街地に空店舗が目立つ
- ②市内公共交通体系が不十分、不適切
- ③JR西口駅前が殺風景、景観が悪い
- ④交通事故が多い、安全でない
- ⑤ユニバーサルデザインの街づくりになっていない

機会

- 大谷石倉の活用・再生
- 清住町通りの再生・倉のまち
- 宇都宮城の活用
- 東口の再生
- LRT導入による美しい街づくり
- 市中心部人口流入
- 妖精美術館の建立
- 上野デパート跡地の具体的活用
- 北関東自動車道の開通
- 県と市の行政上の協力体制
- 自動車の減少
- 国際化が進む
- IT技術の進展
- 環境問題の顕在化

脅威

- 危機感不足
- 借金増加
- 住民の不公平感
- 公共投資の改革のおくれ
- 金利上昇
- 競場跡地の利用
- 財政問題
- 税収減
- 中心街に住む人の高齢化
- 人口減少
- 郊外店舗の空地化
- ベッタウンのスラム化
- 環境破壊
- 農業人口減少

重点課題検討イメージ

	<p style="text-align: center;">強み</p> <p>①幹線道路(3環状12放射)の充実 ②郊外に緑豊かな田園、山林が残っている ③鬼怒川、田川、釜川が存在 ④大谷石を使った建築物が多い ⑤東京からのアクセスが良好</p>	<p style="text-align: center;">弱み</p> <p>①中心市街地に空店舗が目立つ ②市内公共交通体系が不十分、不適切 ③JR西口駅前が殺風景、景観が悪い ④交通事故が多い、安全でない ⑤ユニバーサルデザインの街づくりになっていない</p>
<p>機会</p> <ul style="list-style-type: none"> ●大谷石倉の活用・再生 ●清住町通りの再生・倉のまち ●宇都宮城の活用 ●東口の再生 ●LRT導入による美しい街づくり ●市中心部人口流入 ●要請 美術館の建立 ●大林組による上野デパート跡地の具体的活用 ●北関東自動車道の開通 ●県と市の行政上の協力体制 ●自動車の減少 ●国際化が進む ●IT技術の進展 ●環境問題の顕在化 		
<p>脅威</p> <ul style="list-style-type: none"> ●危機感不足 ●借金増加 ●住民の不公平感 ●公共投資の改革のおくれ ●金利上昇 ●東口の緑化 ●競輪場跡地の利用 ●財政問題 ●税収減 ●中心街に住む人の高齢化 ●人口減少 ●郊外店舗の空地化 ●ベッタウンのスラム化 ●環境破壊 ●農業人口減少 		